

製品名: SCARB1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab00028**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	リン酸緩衝生理食塩水中のウサギ IgG、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%アジ化ナトリウムおよび50%グリセロール。
精製	アフィニティークロマトグラフィー

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,FC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 61 kDa; Observed MW: 80 kDa

抗原情報

遺伝子名	SCARB1
別名	CLA1; SRB1; CLA-1; SR-BI; CD36L1; HDLQTL6; Scavenging Receptor SR-BI
遺伝子 ID	949
SwissProt ID	Q8WTV0
免疫原	ヒトスカベンジング受容体 SR-BI の組換えタンパク質

背景

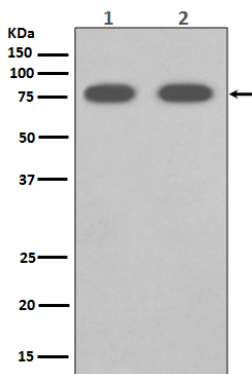
リン脂質、コレステロールエステル、リポタンパク質、ホスファチジルセリン、アポトーシス細胞など、様々なリガンドの受容体で

す。HDL の受容体である可能性が高く、細胞膜の特定の領域（カベオラ）に局在します。細胞表面と、HDL、そして程度は低いもののアポ B 含有リポタンパク質や修飾リポタンパク質などの細胞外ドナーおよびアクセプターとの間の遊離コレステロールおよびエステル化コレステロールの流動を促進します。

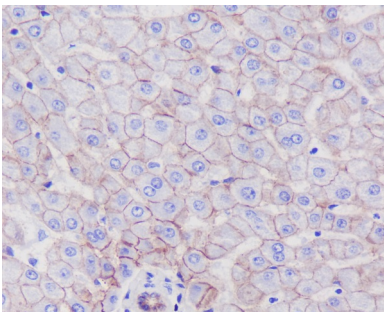
研究分野

微生物学

画像データ



(1)ヒト胎児肝臓溶解物、(2)SCARB1 抗体を用いたマウス肝臓溶解物中の SCARB1 のウエスタンブロット解析。



SCARB1 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト肝臓の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。